

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月3日

上場会社名	株式会社電響社	上場取引所	大証二部
コード番号	8144	URL	http://www.denkyosha.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤野 博	TEL	(06) 6644-6711
問合せ先責任者	(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 辻 正秀		

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	5,805	△14.6	△169	—	42	△42.4	15	△62.6
19年3月期第1四半期	6,800	63.6	△121	—	73	△53.1	40	△32.6
19年3月期	32,620	—	243	—	1,191	—	529	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	1	18	—	—
19年3月期第1四半期	3	14	—	—
19年3月期	41	16	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第1四半期	27,019		21,515		79.6		1,680	95
19年3月期第1四半期	28,050		21,543		76.8		1,668	85
19年3月期	27,817		21,621		77.7		1,689	08

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	359		18		△172		3,776	
19年3月期第1四半期	△153		△320		206		3,952	
19年3月期	△1,488		509		328		3,570	

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

現時点では、平成19年5月17日に公表いたしました業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	14,200	0.6	50	—	500	10.1	250	38.1	19	53
通期	33,500	2.7	550	125.5	1,600	34.3	860	62.6	67	18

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 一社 除外 一社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は経済情勢、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資は引き続き増加し、雇用環境も改善傾向にあり、景気は緩やかな回復基調を迎えてまいりました。一方で原油価格の高騰による原材料、部品価格の上昇に伴う仕入価格の上昇等、不安定要素も見受けられております。

当家電流通業界におきましては、同業他社との販売価格競争はますます激化する中、大手家電量販店による合従連衡、業界再編が、帳合先変更等にも影響を及ぼしており、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、引き続きオリジナル商品の開発強化をはじめ、事業所の統廃合と併せ関西物流センターの開設、当社と連結子会社の大和無線電器㈱との合同による新製品商談会の実施等、家電流通業界の変革への迅速な対応に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期の業績は、一部家電量販店の帳合先変更による影響を受けたこともあり、連結売上高は58億5百万円（前年同期比14.6%減）となり、営業損失は1億6千9百万円（前年同期は1億2千1百万円の営業損失）、経常利益は4千2百万円（前年同期比42.4%減）、四半期純利益は、1千5百万円（前年同期比62.6%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当第1四半期末の財政状態

当第1四半期末の総資産は、270億1千9百万円で、前年同期に比べ10億3千1百万円減少しておりますが、これは主に、流動の有価証券が11億7千万円減少したことによるものであり、一方、流動負債においては、連結子会社の大和無線電器㈱の買掛金の支払方法について、原則、支払手形から現金支払に切り替え、金融収支の改善をはかったことにより支払手形が8億8千5百万円減少しております。

なお、前第1四半期末、当第1四半期末及び前期末における短期借入金は、連結子会社の大和無線電器㈱によるものであります。

(2) 当第1四半期末におけるキャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は、37億7千6百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億5百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は3億5千9百万円の収入となりました。主なプラス要因は、売上債権の減少額11億6百万円であり、主なマイナス要因は仕入債務の減少額4億9千8百万円、法人税等の支払額2億8千2百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は1千8百万円の収入となりました。主なプラス要因は、積立預金の払戻による収入1億8百万円であり、主なマイナス要因は、積立預金の預入による支出5千4百万円、有形固定資産の取得による支出2千8百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は1億7千2百万円の支出となりました。主な要因は、配当金の支払額1億9千2百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、前年同期比減収減益となりましたが、平成19年4月1日付けで事業所の統廃合と併せ、営業体制の再編をおこない、また、平成19年7月6日に適時開示いたしました当社とシー・シー・ピーの家電部門の国内販売における業務提携による販売商品及び販売先の拡大の他、オリジナル商品の販売強化等により、平成19年5月17日に公表いたしました業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

実地棚卸の省略等、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	4,225	3,812	△413	△9.8	3,660
受取手形及び売掛金	4,873	4,556	△317	△6.5	5,663
たな卸資産	1,422	2,023	600	42.2	1,860
その他	1,724	540	△1,183	△68.6	669
流動資産合計	12,247	10,933	△1,314	△10.7	11,854
II 固定資産					
有形固定資産					
建物	3,329	3,097	△231	△7.0	3,136
土地	636	591	△45	△7.1	595
その他	2,642	2,414	△227	△8.6	2,414
無形固定資産	50	91	41	83.3	126
無形固定資産	462	369	△93	△20.1	375
投資その他の資産	12,012	12,619	607	5.1	12,452
投資有価証券	5,552	5,582	30	0.5	5,453
貸貸固定資産	3,161	3,215	53	1.7	3,177
長期預金	2,900	3,400	500	17.2	3,400
その他	397	421	23	6.0	420
固定資産合計	15,803	16,086	282	1.8	15,963
資産合計	28,050	27,019	△1,031	△3.7	27,817

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	3,790	2,404	△1,386	△36.6	2,902
短期借入金	700	1,300	600	85.7	1,250
1年以内返済予定の長期借入金	—	25	25	—	55
未払法人税等	74	30	△44	△59.1	277
賞与引当金	161	185	24	15.2	139
その他	266	255	△10	△4.0	307
流動負債合計	4,993	4,201	△791	△15.9	4,931
II 固定負債					
繰延税金負債	541	542	0	0.2	496
退職給付引当金	218	136	△81	△37.5	161
役員退職慰労引当金	153	174	21	14.3	169
その他	601	448	△152	△25.4	436
固定負債合計	1,513	1,302	△211	△14.0	1,265
負債合計	6,507	5,503	△1,003	△15.4	6,196
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	2,644	2,644	—	—	2,644
資本剰余金	2,560	2,560	—	—	2,560
利益剰余金	15,532	15,652	119	0.8	15,829
自己株式	△193	△294	△101	△52.4	△293
株主資本合計	20,544	20,563	18	0.1	20,740
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	998	952	△46	△4.6	880
評価・換算差額等合計	998	952	△46	△4.6	880
純資産合計	21,543	21,515	△27	△0.1	21,621
負債、純資産合計	28,050	27,019	△1,031	△3.7	27,817

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	6,800	5,805	△995	△14.6	32,620
II 売上原価	5,751	4,902	△848	△14.7	27,836
売上総利益	1,049	902	△146	△14.0	4,784
III 販売費及び一般管理費	1,170	1,072	△98	△8.4	4,540
営業利益	△121	△169	△48	—	243
IV 営業外収益	264	262	△2	△0.8	1,234
受取利息及び受取配当金	69	59	△10	△14.4	218
仕入割引	116	106	△10	△8.6	588
不動産賃貸収入	64	76	11	17.8	281
その他	13	20	6	46.5	146
V 営業外費用	70	50	△19	△27.5	287
売上割引	39	30	△9	△23.0	178
その他	30	20	△10	△33.2	108
経常利益	73	42	△31	△42.4	1,191
VI 特別利益	—	0	0	—	12
VII 特別損失	0	0	△0	△79.4	213
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	73	42	△30	△42.2	990
法人税、住民税及び 事業税	32	27	△5	△16.9	479
法人税等調整額	—	—	—	—	△18
四半期(当期) 純利益	40	15	△25	△62.6	529

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	73	42	990
減価償却費	26	30	123
賞与引当金の増加額	41	46	19
退職給付引当金の増減額（減少：△）	11	△25	△44
役員退職慰労引当金の増減額（減少：△）	△55	5	△38
受取利息及び受取配当金	△69	△59	△218
売上債権の増減額（増加：△）	523	1,106	△248
たな卸資産の増加額	△321	△163	△758
仕入債務の減少額	△463	△498	△1,368
その他	172	110	217
小計	△60	595	△1,326
利息及び配当金の受取額	61	49	217
利息の支払額	△1	△3	△12
法人税等の支払額	△153	△282	△366
営業活動によるキャッシュ・フロー	△153	359	△1,488
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
積立預金の預入による支出	△59	△54	△224
積立預金の払戻による収入	116	108	264
有形固定資産の取得による支出	△6	△28	△147
関係会社株式取得による支出	△258	—	△258
その他の収入	129	0	1,967
その他の支出	△242	△7	△1,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△320	18	509
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増額	550	50	1,100
配当金の支払額	△258	△192	△450
自己株式の取得による支出	△0	△0	△101
その他	△85	△30	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー	206	△172	328
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	0
V 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	△268	205	△650
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,220	3,570	4,220
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,952	3,776	3,570

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)

(単位: 百万円)

	電気商品卸販売事業	電子部品販売事業	電気関連システム化事業	不動産管理事業	計	消去又は全社	連結
売上高	6,469	254	118	5	6,849	(48)	6,800
営業費用	6,595	251	119	4	6,970	(48)	6,921
営業利益又は営業損失 (△)	△125	3	△0	1	△121	—	△121

当四半期 (平成20年3月期第1四半期)

(単位: 百万円)

	電気商品卸販売事業	電子部品販売事業	電気関連システム化事業	不動産管理事業	計	消去又は全社	連結
売上高	5,518	242	82	6	5,849	(44)	5,805
営業費用	5,698	237	77	5	6,019	(44)	5,974
営業利益又は営業損失 (△)	△180	4	5	0	△169	—	△169

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位: 百万円)

	電気商品卸販売事業	電子部品販売事業	電気関連システム化事業	不動産管理事業	計	消去又は全社	連結
売上高	31,228	1,103	530	24	32,886	(266)	32,620
営業費用	31,015	1,074	531	20	32,642	(266)	32,376
営業利益又は営業損失 (△)	212	29	△1	3	243	—	243